富山県南砺市移住ガイド

なななんと

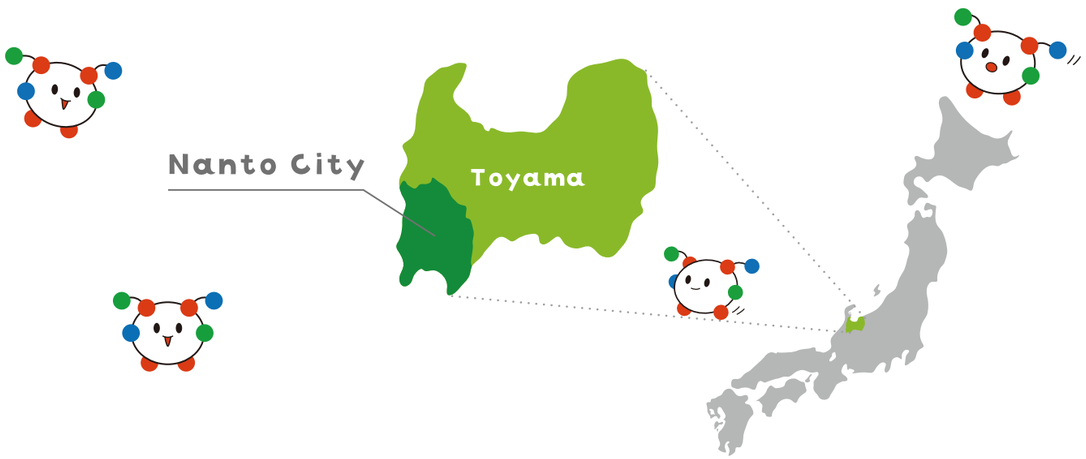
NA NA NANTO

2026

自分にあったライフスタイルが見つかるまち

なんて ナイスな なんと！





アクセス

高速道路をご利用の場合

東京から（約5時間30分）	関越自動車道	北陸自動車道	小矢部砺波JCT	東海北陸自動車道	南砺市
大阪から（約4時間）	名神自動車道				
名古屋から（約2時間30分）	名神自動車道				
金沢から（約30分）		北陸自動車道	小矢部砺波JCT		

鉄道をご利用の場合

東京から（約3時間30分）	東京駅	北陸本線	敦賀駅	北陸新幹線	新高岡駅	JR城端線	南砺市
大阪から（約4時間）	大阪駅					
名古屋から（約3時間30分）	名古屋駅	JR東海道線+JR北陸本線		北陸新幹線		
金沢から（約1時間）	金沢駅			北陸新幹線		

飛行機をご利用の場合

東京から（約2時間）	羽田空港	富山きときと空港	連絡バス	富山駅	北陸新幹線	新高岡駅	JR城端線	南砺市
札幌から（約3時間30分）	新千歳空港						

問合せ 政策推進課 ☎ 0763-23-2052 〒939-1692 富山県南砺市荒木1550

CONTENTS

南砺市の紹介 ・・・・・・・・・1

南砺の暮らし ・・・・・・・・・3

移住者インタビュー ・・・・・5

南砺市移住への 4STEP ・・9

住まい情報 ・・・・・・・・・10

就農のサポート ・・・・・・11

就業起業のサポート ・・・・12

子育てのサポート ・・・・・13

南砺市ブランドマーク
「NANTOくん」











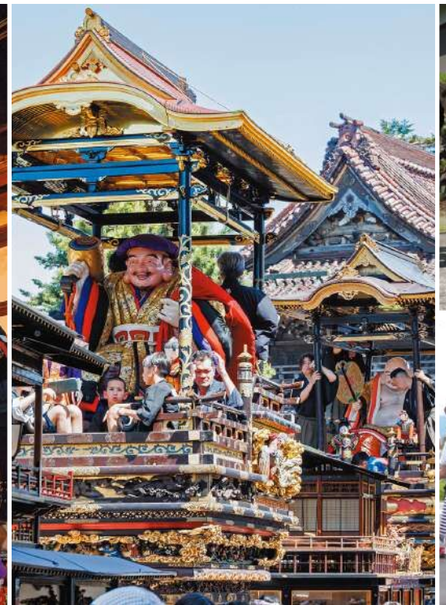




「南砺市」は、美しい四季の中で、
古き良き伝統が息づく
特色豊かな地域です。
豊かな自然に囲まれた里山での暮らし、
歴史や文化がぎゅっと詰まった
情緒あるまちなかでの生活、
その両方が存在しており、
自分に合ったライフスタイルが
きっと見つかります。
あなたが思い描く理想の暮らしを
南砺市で実現してみませんか。











南砺の暮らし

富山県南西部に位置する南砺市は、四季折々の豊かな自然に恵まれ、日本の原風景と、古き良き日本の伝統文化が今に色濃く残っている場所です。

城端地域



「越中の小京都」と呼ばれる城端には、古い蔵や路地が残り、しっとりと情緒あふれる町並みが広がります。江戸時代から絹織物の産地として栄えた町には昔ながらの歴史と文化が息づいています。ユネスコ無形文化遺産に登録された春の祭礼「城端曳山祭」は見る人の心を魅了します。

五箇山（平・上平）地域



懐かしい日本の原風景が残る五箇山には、相倉と菅沼2つの世界遺産・合掌造り集落があります。伝統工芸の五箇山和紙や、日本一古い民謡といわれる「こきりこ」など、昔から変わらぬ人々の暮らしに触れることができる場所です。

利賀地域



利賀は、美しい山々と二本の清流が縦断する緑豊かな大自然に抱かれています。そんな大自然の中で、世界演劇祭「SCOTサマー・シーズン」などの大きなイベントが催され多くの人々で賑わいます。

井波地域



数多くの彫刻工房が軒を連ねている、日本遺産「木彫刻のまち、井波」。風情ある石畳の町並みが広がる八日町通りは、至るところに木彫りが施され、町全体がアートな雰囲気に包まれています。瑞泉寺の建物彫刻は、すべて井波彫刻職人の手によって施されています。

井口地域



井口は椿のまちとして親しまれ、「いのくち椿館」では毎年春に「椿まつり」が開催されます。また、赤祖父湖ではバーベキューやヘラブナ釣りなど四季折々の自然を体感しアウトドアを楽しむことができます。

福野地域



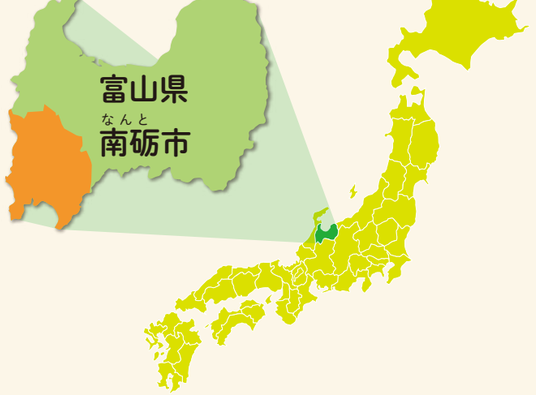
古くから南砺地方の交易の中心地で、歴史と文化、人と文化が交差する町です。5月には迫力ある大行燈が町を練り回る「福野夜高祭」が、8月には世界中のミュージシャンを招いて開催されるワールドミュージックフェスティバル「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」が開催されます。

福光地域



世界的板画家の棟方志功が約6年半暮らした福光には、志功ゆかりのスポットや作品が多く残され、素朴でレトロな雰囲気のまち歩きが楽しめます。志功を訪ね柳宗悦もこの地に足を運んだことから「民藝」ともゆかりのある場所です。







道の駅 井波

道の駅 福光



道の駅 利賀



道の駅 上平

道の駅 たいら

Morita Hide
森田　英さん



多世代が活躍できる、
「農業の新しいカタチ」
を目指して

Profile
金沢市出身。南砺市細野に移住し、『株式会社アニューリーフ』を創業。地域との連携を大切にしながら、主に青ネギとにんにくの生産を行っている。



他業種から農業へ転身。下積みから独立へ。

森田さんは運送会社で約10年間勤務していた時期があり、配達先の稲作法人の代表と顔を合わせるうちに農業に関心を持ち始めたという。退職後、33歳～34歳にかけての約14ヶ月間、海外一人旅を経験。帰国後、別の仕事に就いていた時期もあったが、やはり農業をやってみたいという想いがあり、奥様に背中を押される形で移住を決断。「最初はもう米も野菜も果樹も全部やりたいと思って。その理想に合った福光の農家さんで3年間修行させてもらいました。」と森田さん。当時、代表からかけられた「スローライフでは ない。覚悟がいるぞ。」という言葉が印象的だったという。

その後、とやま農業未来カレッジで1年間学び、令和3年に蓑谷地区で独立。森田さんは、「実はうちはトラクター持ってないんですよ。農地も借りている。何でも自分で所有するという考え方ではなく、地域と連携することで可能になることがあるという考え方です。」と語る。それによって初期投資を抑えることができたという。作物の選定の際も、この考え方を生かした。県の野菜振興担当者などと相談を重ね、地元の農協が推奨している青ネギとにんにくに絞ったことで、栽培指導も受けられ、機材も借りることができる。周囲の力を借りながら、5年で売り上げを11倍に成長させ、令和7年度には富山わくわく農林水産奨励賞を受賞した。



覚悟を持てば応えてくれる土地と人がある

5～12月の繁忙期には約40名の季節パートを雇用。地元のシニア・主婦層、『富山あぐりマッチボックス』での募集が中心で、リピート率も高くコミュニティー化してきているという。「人によって得意不得意は様々。うまくいかないことがあっても、それを人や天候のせいにせずに、仕組み化することで解決を目指します。」と森田さん。仕組みで再現することができなければ、移住者も農業の担い手も増えていかないという本質課題と向き合っている。「仕組みの再現性を高めることで、新規就農者から定年退職者まで多世代が活躍できるチームをつくり、地域に価値を残す新たな農業プラットフォームとして成長していきたい。」大きな目標と共に、森田さんの挑戦は続く。














Take to Nanto
移住者インタビュー

南砺で見つけた自分らしい暮らし

01　森田　英さん
02　越後 佑子さん
03　望月 公人さん

今回は、南砺市に移住された方々の中から、3組の方にインタビューを行いました。
「移住のきっかけ」や、「南砺市の魅力」、「これから挑戦したいこと」など、実際に移住したからこそ分かる、リアルな南砺市を語っていただきました。

取材・文／北村　瞳

Echigo Yuko
越後 佑子さん



民藝、祭り、
南砺ならではの
伝統文化を堪能する、
味わい深い暮らし

Profile
高岡市出身。2022年、地域おこし協力隊として城端地区へ移住。2025年9月より『株式会社水と匠』の総務・広報担当。

多様な価値観と、歴史ある文化を求めて

三重県鈴鹿市の行政職員として20年勤めた経歴のある越後さん。「公務員としての価値観だけではなく、いろんな世界に触れてみたい」との想いから、2017年頃から転職を考えるように。

趣味でお茶を嗜んでいたことから、着物や器にも興味があり、日本らしい文化が今も息づいている南砺市への移住を検討。『南砺で暮らしません課』(現・政策推進課)に問い合わせたことをきっかけに、南砺市を訪れるようになる。棟方志功作品を多く取り扱う『光徳寺』(福光)の活動の手伝いを通じて民藝に出会い、周囲の人たちとも親しくなっていく。

しかしコロナ禍に入ると、移住のことを考えるのは少し先送りに。長く勤めた仕事を離れることも、なかなか一歩が踏み出せなかったという。「だけど、いろんな価値観に出会いながら一生取り組めるものを探したかった。ちゃんと地域に溶け込んで、社会に貢献できる人になりたいなと思って。」

そして約5年の検討期間を経て、2022年に移住。前職での経験を活かし、小規模多機能自治の仕事に携わりながら南砺市での生活が始まった。

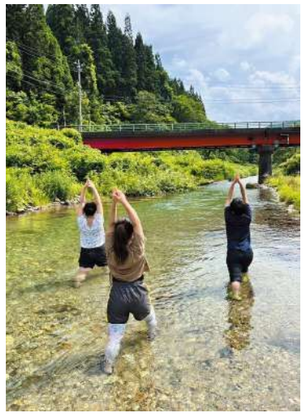


脈々と受け継がれてきた土地の魅力

「南砺市は、歴史ある文化が今も大切にされているのがすごい」と語ってくれた越後さん。例えば城端の曳山祭り、棟方志功作品、お寺で作られる涅槃団子など。「地元の人たちの中には、自分で着物の着付けができたり民謡や三味線を嗜んでいたりする人も多く、その美意識の高さが、人への優しさや町の綺麗さにもつながっているのでは」と話す。これから移住を検討する人たちには、「地域の祭りに参加して土地の空気感を体感してみるのがオススメ」だそう。

地域おこし協力隊の任期は3年。次の就職先を探す中で『株式会社　水と匠』の関係者とつながりができ、現職に至った。富山の豊かな地域資源の中で織り成されてきた職人の手仕事の美しさをはじめ、人と自然が共に作り上げてきたこの土地の魅力を伝える活動をサポートしている。

地域の一員として自らを大きく活かしていきたいという越後さんの生き方が、また一つこの土地の大切な歴史として積み重なっていくだろう。



Mochizuki Kimihito
望月 公人さん



あたたかく
迎え入れてくれた
新たな土地で築き上げる
セカンドライフ

Profile
山梨県出身、60代。先に南砺市に移住していた息子に誘われて、令和7年に夫婦で移住。『南砺ひととみらい協同組合』の派遣社員として働いている。

先に移住していた息子からの誘い

郵便局員として、定年後5年の延長期間まで勤め上げ、リタイア後に奥様と2人で井波へ移住した望月さん。先に井波に移住し、地ビール店を営んでいる息子から、「店の手伝いや家族のサポートをお願いできないか」と声がかかったのがきっかけで、南砺市を訪れるようになる。移住体験ハウスも活用しながら、移住を前向きに検討する中で、「息子の店の近くに空き家が出たので、そのタイミングで」決意したという。

現在は『特定地域づくり事業協同組合』の派遣社員として、時期によって様々な職場で働いている。立野原のいちご畑や、冬にはスキー場、取材時点ではストーブやボイラーで使用する薪作りに従事。いろんな経験を積むことで、自分に合った仕事が探せるのが良いと感じているそう。



人のぬくもりを身近に感じられる土地

「南砺市は、人が優しくてあたたかい。短期で行く仕事場の先々でもそれを感じる。各地にたくさんの祭りが現存しているのもすごいことだと思う。」と望月さん。移住前の土地で、担い手不足で途切れた祭りも見てきたからこそ、それを維持している地域の連携力の高さに着目。特に、城端の曳山祭りの美しさや、各地の地蔵を公民館などに集めてまつる地蔵祭りの風習に驚いたという。

また、移住体験ツアー等を主催する『なんと未来支援センター』をはじめ、「南砺市全体が移住者を親切に迎え入れてくれる雰囲気がある」とも。望月さんは、「山梨にはなかったからこそ、海に憧れがある。富山には海も山も両方あり、水田の景色も綺麗でとても良いところ。」と語る。

望月さんが移住前に暮らしていた場所は、大型スーパーもすぐ近くにあるような市街地。それに比べれば今は多少不便さもあり、冬の雪の量にも驚いたが、今後は南砺市に永住の予定だという。

奥様は息子の店の手伝いや育児のサポートをしながら、そして望月さんは現在の仕事を続けながら、家族で心地よく協力し合い、これからも豊かなセカンド移住ライフを営んでゆく。



	事業名	内　容	問合せ
1	南砺市民間賃貸住宅居住補助金	［対象者］・令和7年3月1日以後に民間賃貸住宅に入居され、34歳以下の方が含まれる世帯（本人含む） ・家賃に関し、市のほかの補助を受給されていない方 **補助額：家賃の1/2　上限2万円/月　最長3年間　最大72万円**	移住ガイド『ななななんと』 詳しくはホームページをチェック！
2	南砺市奨学金返還支援金	［対象者］・南砺市奨学資金、富山県奨学資金、独立行政法人日本学生支援機構の貸与奨学金を受けており、令和5年4月1日以降から返還が開始される方 ・申請される年度の4月1日現在で34歳以下の方 **支援額：【市内中小企業に就職される方】24万円/年（5年間）** ※上限2万円/月または毎月の返還額のいずれか少額の方 **【上記以外】12万円/年（5年間）**※上限1万円/月または毎月の返還額の1/2のいずれか少額の方	
3	南砺市定住奨励金	●新築奨励金 ［対象者］・市内で新築住宅を取得し、取得した住宅に住所を定めた方 **交付額：土地・住宅取得費の5/100、上限100万円　＋各種加算あり** ●リフォーム奨励金 ［対象者］・転入者が3親等以内の親族の家に同居し、2世代以上の多世代で居住するために既存の住宅の改修、増築をする方 **交付額：住宅改修費の1/5、上限60万円　＋各種加算あり**	南砺市役所 本館3階 政策推進課 TEL.0763-23-2052
4	南砺市空き家利活用事業費補助金	●中古住宅購入補助金 ［対象者］・市内での中古住宅を取得し、取得した住宅に住所を定めた方 **交付額：土地・住宅取得費の1/5、上限60万円　＋各種加算あり** ※R7.3.31以前に購入したものは補助率1/10 ●相続空き家リフォーム補助金 ［対象者］・空き家となっている住宅を相続し、総額50万円以上のリフォーム工事をした方 **交付額：住宅改修費の1/2、上限150万円　＋加算あり**	南砺市役所 本館2階 都市整備課 TEL.0763-23-2060
5	南砺市不動産バンク活用促進事業	●購入住宅改修等補助金 **【市内業者が施工した場合】改修費の1/2（上限150万円）** **【市外業者が施工した場合】改修費の1/2（上限50万円）** ※売買契約締結の日から1年半以内に工事と支払いまでを完了させたものが対象 ●家賃補助金　**補助金：家賃の1/2上限2万円/月 最長3年間 最大72万円** ※賃貸借を1年以上に設定した場合 ●短期家賃補助金 **・賃貸物件に3ヵ月～1年未満住まれた方　補助金：家賃の1/2 上限5千円/月 最大5万5千円**	
6	南砺市結婚新生活支援事業	新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップを支援 ［対象者］（下記の要件をすべて満たす夫婦） ・令和8年1月1日から令和9年3月31日までに婚姻された夫婦 ・婚姻時の年齢が夫婦ともに39歳以下 ・令和7年中の夫婦の合計所得が500万円未満 ●婚姻に伴う①住宅賃借費用、②引越し事業者等への支払い費用、③リフォーム費用 **補助上限：29歳以下は60万円、左記以外は30万円** ※いずれも1世帯当たり	南砺市役所 本館2階 市民協働課 TEL.0763-23-2037
7	南砺市の木利用促進事業補助金	新築・増改築に南砺市産の木材を1㎥以上使用した住宅・車庫・店舗等の工事費のうち市産材の代金 ●3万円/㎥を補助　**補助上限：30万円** ※「とやまの木で家づくり支援事業」も併用可です。	南砺市役所 別館1階 森林・農地整備課 TEL.0763-23-2017
8	在宅重度障害者住宅改善費補助	●所得税非課税世帯　**補助上限：90万円まで** ●所得税課税世帯　**補助上限：90万円までの工事費の2/3**	地域包括支援センター 福祉課 TEL.0763-23-2009
9	太陽光発電システム設置補助	●太陽光発電システム（2kW以上）の設置費用 **補助金：5万円（定額）**	
10	ペレット用燃料購入費補助	●市内で製造および販売を行っている事業者から購入した木質ペレット燃料の購入費用 **1kgあたり6円の補助　補助上限：10万円** ※申請は同一年度において1回限りとなります。	
11	ペレットストーブ等設置補助	●木質ペレットストーブもしくは薪ストーブの設置費用 **対象経費の1/2　補助上限：20万円** ※設置工事着工前に申請をお願いいたします。詳しくはお問合せください。	南砺市役所 本館2階 市民協働課 TEL.0763-23-2037
12	ペレットボイラー等設置補助	●木質バイオマス（ペレット、薪、チップ）を燃料とするボイラー等の設置費用 **対象経費の1/2　補助上限：300万円** ※設置工事着工前に申請をお願いいたします。詳しくはお問合せください。	
13	生ごみ処理機購入補助	●電導式生ごみ処理機やコンポストの購入費用 **補助額：購入金額の1/2** **補助上限：①電動式5万円　②埋込式5千円　③密閉式3千円**	

南砺市移住への4 STEP!

移住する理由を自分で再確認しハッキリさせることで、移住へのステップが進みやすくなります。その気持ちを家族やパートナーにも伝え、本格的な移住に向けて手順を確認していきましょう。

Step1 情報を集めよう

移住HP「ななななんと」
南砺市への移住に関する情報は、HPをチェック。気になることはお気軽にご相談ください。

移住イベントに参加！
「ふるさと回帰支援センター」や「JOIN」「くらしたい国、富山」が開催する、移住者向けの相談会へ足を運ぶのもおすすめです。南砺市が出展している際は、ぜひ担当の職員までご相談ください。

スマウト
スマウトは地域からスカウトが届く移住支援サービスです。多種多様な南砺の人たちが参加型のイベントなどのプロジェクトを掲載中。直接メッセージのやり取りができるので、情報収集にも最適です。

くらしたい国、富山
富山県の移住・定住サイトです。仕事、住まい、暮らしの情報から先輩移住者の情報など、たくさんの情報が掲載されています。イベント情報もぜひチェックしてください。

Step2 南砺市を実際に体験しよう

南砺市に住んでみるなら…「なんとに住んでみられ」住宅がオススメ！

南砺市の暮らしが実際に体験できる「体験ハウス」
体験ハウスには家具や布団・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・Wi-Fiなど、生活に必要なものがひと通り揃っています。食材を近所のお店で購入すれば、南砺市の生活を体験できます。体験ハウスをぜひご利用ください！

【宿泊料金】1人1泊：1,000円（最長30泊31日）



街なか体験城端（じょうはな）体験ハウス
近くにある城端曳山会館では曳山の展示を見ることができ、小京都の風情が漂います。



交流体験がしたい…「なんと移住体験ツアー」がオススメ！

南砺市内で開催される移住体験ツアー
地域の方や移住の先輩との交流などを交え、毎回違ったテーマで開催しています。南砺に訪れ、移住への第一歩を踏み出してみませんか？

Step3 住まいを探そう

不動産バンク　空き家等の所有者が市の不動産バンクに登録した物件を、有効活用したい方に紹介する制度のことです。南砺市内の不動産の有効活用、市外からの定住促進を目的として市が運営しています。物件の詳細情報を知りたい方は不動産バンクへの利用登録が必要です。修繕が必要な場合が多いので、気になる物件について事前によく調べましょう。周りの環境の確認や地域の人とのコミュニケーションも大切です。

Step4 移住

最寄りの市民センターで転入の届け出をし、これであなたも南砺市民！
ご近所への挨拶回りや、お祭り・行事に積極的に参加して地域の中にとけ込みましょう！

移住に関する不安やお困りごとは…

移住後の不安やお困りごとは南砺市役所の「政策推進課」や「なんと未来支援センター」にご相談ください。

なんと未来支援センター TEL.0763-23-5018
なんと未来支援センターでは、希望者の方に合わせたオーダーメイドの移住案内や移住者交流会等を企画・開催しています。移住をするにあたり、先輩移住者の方へもおつなぎすることができますので、いつでも気軽に「なんと未来支援センター」にお越しください。

就農のサポート

南砺市にはきれいな水と豊かな自然が豊富にあり、大自然の中で農業を行うことができます。就農への手順や各種制度などを確認し、自身に合った農業を目指しましょう。

農業について考える

砺波農林振興センター（富山県）
TEL.0763-32-8111
農業情報や土壌に適した作物などの情報が得られます。技術や補助制度などの支援についても説明を受けられます。

富山県農林水産公社
TEL.076-441-7396
県内の農業の特色や就農計画、就農に対する支援について説明を受けられます。

となみ野農業協同組合	なんと農業協同組合	福光農業協同組合
TEL.0763-32-8619	TEL.0763-62-0261	TEL.0763-52-4153

なんとアグリジョブ

市役所に相談する

南砺市ブランド戦略部農政課
TEL.0763-23-2016
市内の農業の特色や就農計画、就農に対する支援について説明を受けられます。

就農する

自営就農（農地を取得・賃借して経営）　50歳未満の方

認定新規就農者となることで、経営支援や農業機械の取得、施設整備に対して支援を受けることができます。

※50歳以上の方の場合は、就農時の支援制度（国・県）はありません。そのため、自己資金による機械導入や施設整備が必要となります。

新規就農者育成総合対策（経営開始資金）［国］

独立就農の場合に、所得に応じて最高165万円/年（最長3年）を交付。

※申請する場合、市の認定新規就農者として位置づけられている必要がある。親元就農の場合は、新しい経営を新たに追加することが条件となる。

新規就農者育成総合対策（就農準備資金）［国］

県が認定する研修機関（カレッジも対象）や先進農家の下で研修するとき、研修期間中に最高165万円/年（最長2年）を交付。

就業起業のサポート

南砺市では若手経営者の育成や中小企業支援、まちづくり組織が行う事業の支援を推進し、賑わい創出に努めています。市内には多くの働く場があり、有効求人倍率も常に高い状況です。

南砺で働く

南砺市が運営する**就職・転職支援サイト「なんとジョブ」**では、市内企業の紹介や求人情報などを掲載しています。ハローワークで掲載されている求人情報もご覧いただけます。

なんとジョブ
南砺市の地元企業の魅力が満載

南砺市ではワークスペースも用意しています

クリエイタープラザ
起業家支援センター

南砺で起業する

南砺市がベースづくりからしっかり支援します。市内で新規に事業をおこし、地域を元気にしたい方、空き家、空き店舗を活用してお店を開きたい方など募集中です。

市内で起業される方の必要経費を支援　起業家育成支援事業補助金、空き家・空き店舗利用促進事業補助金

対象経費 / 補助金名	開設事業 事業所等の新築・改装費、設備設置費など ※1	販売促進事業 販売促進費、広告宣伝費など	空き家・空き店舗再生事業 店舗等の改修・改装費、設備設置費など ※1	経営補助事業 店舗等の賃貸料	利子補給事業 起業（開業）時に係る融資額の支払い利子
起業家育成支援事業補助金	1/2以内（限度額200万円　35歳未満の場合限度額300万円）	1/2以内（3年間の累計限度額30万円）	ー	1/2以内（限度額月2.5万円、最長3年間）※2	1/2以内（3年間の累計限度額30万円）※2
空き家・空き店舗利用促進事業補助金	ー	ー	1/2以内（限度額200万円）※2		

※1 市内業者に発注するものに限ります
※2 市外在住者は補助上限額1/2

南砺で受け継ぐ

意欲ある後継者を支援　小規模事業者後継者支援事業補助金

雇用の機会や貴重な技術・人材を失わないための支援をします。

店舗改装事業（後継者）※	新増築、改装費、設備設置費	1/2以内（限度額：200万円）

※市内業者に発注するものに限ります

継業バンク
南砺市の継ぎたい仕事が見つかる

伝統的工芸品の伝承を支援　南砺の未来を担う伝統的工芸品若手職人応援補助金

市内に住所を有する40歳未満の方が新たに伝統的工芸品産業に従事し、技術を取得しようとする場合に経費の一部を補助します。

対象経費	補助金額	対象期間と対象産業
家賃、技術指導料、工具及び道具購入費、材料費	1/2以内（ 1～ 3年目 30万円以内 4～ 5年目 60万円以内、 6～10年目 18万円以内）	10年間 井波彫刻、越中和紙（五箇山和紙） 〈国指定伝統的工芸品〉

就業・起業に関するお問合せ　南砺市ブランド戦略部　商工企業立地課　TEL.0763-23-2018

子育てのサポート

南砺市は、「切れ目のない支援」「誰一人取り残さない支援」を目指し、子育てしやすい環境を整えています。関係の部署が連携して、あなたの子育ての力強い味方となります。

こども・妊産婦費助成　妊産婦に係る医療費（特定疾病）を全額助成します。18歳までの子どもに係る医療費（保険適用分）を全額助成します。

妊娠時のあれこれ

- ●母子健康手帳の交付
- ●妊婦のための支援給付事業
- ●妊婦一般健康診査（14回分助成）
- ●出産準備支援助成金交付事業
- ●産婦健康診査（2回分助成）
- ●妊婦歯科健康診査（1回分無料）
- ●妊婦相談・訪問
- ●多胎妊婦健康診査費助成事業
- ●子育て・親育ち応援事業「Welcome 赤ちゃん講座」

不妊治療でお困りの方を応援　●不妊治療費助成　●不育症治療費助成

出産時のあれこれ

出生祝い金　出生時にお子さんと父もしくは母の住所が市内にあり、ともに引き続き市内に住むお子さんの誕生をお祝いします。 ※ハッピー７で手続き
児童1人につき一律 10万円

とみいくデジタルポイント　県と南砺市が共同で、子育て支援サービス・育児用品の購入等に利用できる「とみいくデジタルポイント」を配布します。

［交付対象］令和５年４月以降に生まれた３歳未満のお子さんの保護者（兄弟姉妹にも利用できます）
［交付時期］1歳半時　［金額］1人につき3万円

産後ケア事業　助産師等が授乳のケア等、産後の母子を支援します。

産前産後ヘルパー派遣事業　ヘルパーが家事や育児のお手伝いをします。

赤ちゃん訪問・相談事業　保健師等が赤ちゃんの身体発育や産後の母の体調のケアをします。

新生児等聴覚検査費助成　出産医療機関で受ける初回検査費用を助成しています。

妊婦のための支援給付事業　子育て支援センターで実施するハッピー３で手続きをお願いします。

1か月児健康診査（1回分助成）　医療機関で受ける1か月児の健康診査費用を助成しています。

母乳育児相談　母乳育児に関する相談を予約制で受付しています。

入園・入学時のあれこれ

子育て支援センター　妊婦さんと就学前のお子さん、そのご家族が対象です。子育て中の大人の方と一緒に子育て支援センターにお越しください。専任の職員がいますので育児などで気がかりなことを気軽に相談できます。妊娠期からの子育てをサポートします。

充実した保育園　明るく広々とした園舎や園庭で、子どもたちがのびのびと過ごせる保育環境を提供します。夏にはプールで水遊びを楽しみ、冬には雪遊びができます。

第3子以降の保育料及び副食費が無料　**多子世帯の保育料及び副食費を軽減**

延長保育、休日保育、病児・病後児保育の実施

- **延長保育**　午後6時から午後7時まで1回150円（限度額 月2,500円）
  ※保育の認定区分により、他の時間帯でも別に利用料がかかる場合があります。
- **休日保育**　保育園に入園しているお子さんが対象
- **病児・病後児保育**　1日　2,000円

全保育園での一時預かり　一時的な就労や冠婚葬祭、病気のときなど、就学前のお子さんをお預かりします。

ファミリー・サポート・センター　必要に応じて少しの間お子さんを預けることができます。
研修を受けたボランティアがお子さんを一時的にお預かりします。

児童館・児童センター　市内4館で子どもたちに遊びの場を提供し、健やかな体と豊かな心を育てるお手伝いをしています。

放課後児童クラブ（無料）　仕事と子育ての両立を支援します。保護者が就労のため日中家にいない小学生を対象に放課後や長期休業中の遊びと生活の場を提供します。

入学支援金　お子さんが小中高校に進学する時に支援します。
（1人につき小学校3万円、中学校4万円、高校5万円）

高校生通学支援金　高校生のお子さんの通学費を支援します。（定期券購入の1/2、上限10万円）

●こども家庭センター「スマイルなんと」

すべての妊産婦、こども、子育て家庭、困難な問題を抱える女性等の相談窓口です。どんなことでもお気軽にご相談ください。

子育て相談チャットボット「Bebot」
南砺市での子育ての困りごと・相談にAIが24時間365日お答えします。

子育て支援ガイド「すこやかWeb」

南砺市子育て支援アプリ「なんとHug」
1対1の相談、交流掲示板、子育て情報のプッシュ通知の3つの機能で、妊娠期から切れ目のない子育てをサポートします！まずはダウンロードを！



IOS　Android

妊娠・出産・健康について
保健センター　TEL.0763-52-1767

子育て・入園について
こども課　TEL.0763-23-2010

妊産婦・こども・子育て世帯等の相談について
こども家庭センター　TEL.0763-23-2026

就学・入学について
教育総務課　TEL.0763-23-2012